たすきでつなぐチームワーク

第13回 那覇市児童駅伝大会

春暖の季節といっても、まだまだ肌寒く、北風が吹き荒れ、砂ぼこりで霞がかった奥武山陸上競技場で第13回那覇市児童駅伝大会が3月4日に行われました。

競技は陸上競技場内をスタート地点とし、サブグランド周辺を走るコースです。

市内に在住する健康な小学生4～6年生から構成されたスポーツ団体、子ども会、その他社会教育関係団体および学校など、90チームが参加し、各クラスごとに分かれ順位を競いました。

10時のスタートが近づくと、緊張したランナーたちを元気づけるため「ファイト、ファイト」という掛け声がスタンドから響きわたり、それに応えるかのようにランナーたちはガッツポーズをし、一斉にスタートしていきました。

未来の名ランナーへ夢をはせ必死に駆け抜けていく子どもたち。10キロの駅伝コースを8名から10名のメンバーで次からつぎへとたすきをつなぎ、日頃のチームワークの良さを再確認しあっていました。

助役に伊藤美智子氏を選任（3月議会）女性で県内初

3月議会定例会で県内初の女性助役に伊藤美智子氏が4月1日附で選任されました。

伊藤氏は36年余の教職経歴をもち、内、2年間は市立開南小学校の校長に就任。平成13年3月で開南小学校を退職しました。

ニュース・ダイジェストNAHA

社屋が完成、移転

沖縄都市モノレール株式会社の社名石碑除幕式

平成15年12月の開業をめざして工事が進められている沖縄都市モノレールの運営を行う「沖縄都市モノレール株式会社」の社名石碑除幕式が3月8日に行われました。

那覇空港駅と赤嶺駅間に建設された運営基地正面門付近に設置された石碑を被う白布が稲嶺社長、翁長副社長によって除幕され、真新しい石碑がマスコミなどに披露されました。沖縄都市モノレールは、今年の12月には那覇空港駅とジャスコ前の小禄駅間で試運転を行う予定です。

よみがえれ不用品

那覇市民バザール

市と市婦人連合会の主催で「那覇市民バザール」が今年も那覇市民会館で開催され、大勢の市民で賑わいました。不用品をリサイクルすることで生活のムダをなくし、物の価値を見直そうと開催されている同バザールも今年で第27回目を迎えました。破格の値段がついた商品が「引き出物コーナー」「子供服コーナー」など各コーナーに陳列され、家庭で眠っていた不用品が新たな輝きをもって生まれ変わりました。

みんなの愛情で咲かせた！

花のコンクール表彰式

市教育委員会では、平成元年度から那覇市立公立幼稚園、小学校、中学校の情緒教育の一環として校内の緑化と花づくりに取り組んでいる学校を表彰する「花のコンクール」を実施しています。今年度は33校の応募があり、幼稚園の部が金城幼稚園、小学校の部が神原、石嶺、壺屋、安謝小学校、中学校の部では真和志、仲井間中学校が最優秀賞に輝きました。各学校では、校内だけではなく学校周辺、地域の緑化にも貢献していて、児童たちは花づくりをとおして環境や地域についても学んでいます。

市内の公園の緑化に活用

コミュニティ助成事業

このほど、(財)自治総合センターから、那覇市へ緑化推進コミュニティ事業として200万円の助成金が交付されることになりました。この事業は、住民や自治体が行うコミュニティ活動に必要な施設や設備の整備に助成するもので、宝くじの普及広報活動として行われるものです。市では、助成金を活用して市内の4つの公園と周辺道路の植栽帯にコガネノウゼンなどの花木とサガリバナなどの香木86本を植栽しました。